

# 池田町と学研提携

## 教育体験開発、PRで

池田町の自然や文化を生かした教育体験プログラムのブランド力を高めようと、同町は6日、学研ホールディングスの事業会社「学研イノベーション」(東京)と業務連携の調印を交わした。学研のノウハウやネットワークを生かし、体験プログラムの磨き上げや開発、PRを行う。

町観光協会の農村体験や「ツリーピクニックアドベンチャーいけだ」が実施する自然体験など、同町の豊富な教育プログラムは有力な観光素材。一方で「全国の中山間地

域との差別化が課題」担当者だった。

教育事業の経験が豊富な同社との業務連携によって▽全国の小学校、保護者へのマーケティング調査▽既存プログラムの

磨き上げや新規体験の掘り起こしなどに取り組む。同社が全国の小学校に発行しているフリーペーパー72万部を使った町のPRも行う。

調印を終えた同社の中村基孝社長は「池田町の自然、人材が持つ教育的価値は高い。情報の発信源となるリアルな現場と近くなることは会社

にとってもメリット」と語った。杉本博文町長は「上っ面の体験を提供しても意味はなく、内容の掘り下げが価値につながる。学研の力を借りて町の大切なものに磨きをかけたい」と期待を込めた。

(高島健)

### 福井県池田町 × 学研イノベーション 農村体験・自然遊びブランディング事業 事業クローズアップ調印式



調印式で握手を交わす杉本池田町長(左)と中村社長(右)6日、同町役場